

県労学協〔新哲学講座〕のお知らせ

「資本論」に学ぶ弁証法入門

〈全5講〉

— 8月20日開講 —

講師 高村是懿

日時：

本講座は2016年12月で終了しました。

近日オンライン講座として公開予定です。

0分*

— 講義 1時間 — 討論 1時間 — 質疑応答、感想文 30分 —

場所：広島県労働者学習協議会 教室

(730-0853 広島県広島市中区堺町1丁目2-9 貴志ビル 202号室)

受講料：教室講座受講 500円 / 1回

通信受講…音楽CD 5,000円 (教材の発送は9月になります)

* 通信受講はいずれもレジメが付きます。通信受講生は教室受講も可、別途教室受講料をいただくことはありません。

お問い合わせ・申込み先・主催 広島県労働者学習協議会

FAX 082(231)6140 電話 082(231)6170

E-mail rougaku1@urban.ne.jp

730-0853 広島県広島市中区堺町1丁目2-9 貴志ビル 202号室

「資本論」に学ぶ弁証法入門のご案内

講師 高村是懿 (常任理事)

「諺から見た弁証法入門」に引き続き、2度目の入門講座となりますが、今回は「『資本論』に学ぶ弁証法入門」と題しています。

マルクスは『資本論』の「あと書き(第2版への)」のなかで、『資本論』で用いた方法は弁証法であると語っています。自分の著作の中で、そこで用いた方法を論ずるのは、大変珍しいことです。それだけ、弁証法があったからこそ、『資本論』を書くことができた、との思いが強かったと言うことなのでしょう。マルクスは資本主義の生成・発展・消滅という資本主義の運動法則を解明しているのですが、その運動法則を導き出したものこそ弁証法であったとの実感に包まれていたのでしょう。

そこで今回は、マルクスの後をたどり、マルクスがどのように弁証法を活用しながら、資本主義の運動法則・発展法則を解明していたのかを、全5回の講座で学んで行きたいと思えます。

若い人をはじめ、多くの皆さんとともに一緒に学んでいただくと考えていますので、多数の皆さんの参加を期待しています。

《日程とテーマ》

講	月/日	テーマ
1	8 / 20	弁証法と形式論理学
2	9 / 17	弁証法の核心は対立・矛盾にある
3	10 / 15	弁証法は対立物の統一
4	11 / 19	矛盾は展開する
5	12 / 17	矛盾の解決

「弁証法入門」・受講申し込み (会員・非会員 ○を) 年 月 日

お名前		ご住所
電話番号		受講種類 (○を) 教室 通信